

平成28年度 事業計画書

公益財団法人大阪ユースホステル協会の活動目的である「青少年の健全育成」に、平成28年度も積極的に取り組んでまいります。また、日本人・外国人ともに利用増を図り、利用者に喜んでもらえる対応を実践し、国際交流の拠点として活気溢れる施設運営に取り組めます。

基本方針

1. 青少年健全育成への取り組み

拠点となる3つの青少年施設の運営および各種事業を通じて、ユースホステル運動の活性化や、青少年の健全育成に取り組めます。

2. 事業展開と広報

子どもや家族を対象とした各種事業、および全年齢層を対象としたウォーキングやカルチャー事業を実施します。参加率・催行率を高めるために、魅力ある事業の企画と十分な広報を行い、各事業の集客のみならずユースホステル協会とその活動の認知度を高めます。

3. 施設の運営

大阪府立少年自然の家は、引き続き指定管理者として平成28年から10年間の管理運営を受託しました。ファミリーや小グループへの対応はじめ、新しい利用者の開拓を目的に、屋根付きバーベキュー場の新設やネット環境の大幅改善を図ります。また、青少年の利用が少ない時期の利用促進策として、大人向け事業やセットプランなどにも新たに取組めます。

新大阪ユースホステル・大阪市立青少年センター・ココカフェ（指定管理施設）は、平成27年度からの自立運営（委託料無し）を軌道にのせるべく更に利用増を図る運営をしてまいります。また直営施設である大阪国際ユースホステル・羽衣青少年センターにおいては、施設の修改善を進め、利用率・利用者満足度ともに高めて堅実な経営を行ってまいります。

4. 人材育成

施設・設備の維持管理や指導のスキルはもとより、礼儀正しい態度、親切で丁寧な接客、利用目的達成のための的確な支援等、クオリティーの高い対応を行うために、研修などを通じてスタッフの力量を高めます。

事業計画

1, 登録会員数

会員の維持と新規会員獲得のために、若い人にユースホステルを知ってもらう、そしてユースホステルを使って旅してもらうために、周知広報により力を入れます。

- ・インターネットによるオンライン入会の推進
- ・パブリシティーを強化し広報活動を充実
- ・主催事業をきっかけとしたユースホステルへの誘い
- ・近畿各府県のユースホステル協会と協働した広報

2, ユースホステル運動の事業推進

(1) 子どもホステリング事業

- | | |
|--------------------|----|
| ① 日帰りホステリング | 4本 |
| ② 2泊3日で行うキャンプ(夏・冬) | 2本 |

(2) ウォーキング事業

- | | |
|------------------|----|
| ① 伊勢迄歩講 | 1本 |
| ② 一発チャレンジ100km歩行 | 1本 |
| ③ 近郊ウォーキング | 2本 |
| ④ 歩行検定 | 2本 |
| ⑤ ハイキング | 1本 |

(3) 会員サービスの事業・国際交流

- ① 旅行相談会(月1回)の開催
- ② 外国人旅行者のためのインフォメーション活動

(4) リーダーと指導者の養成

- ① ボランティアリーダーの委嘱会・合同研修会
- ② ボランティア各組織ごとの専門的研修会

(5) 広報活動

- ① モンベルクラブフレンドフェアへのブース出展
- ② 修学旅行等を対象にした旅行会社との商談会への出席
- ③ 各種情報掲載サイトへの情報提供

3, 新大阪事業所(大阪市立青少年センター)

安定した運営を軌道にのせるため、利用率をさらに上げる工夫を行い、利用料金の増収を図ります。そのために、クオリティーの高い接遇により施設の好感度を上げるとともに、より利用しやすい施設を目指します。

(1) 文化ゾーン

- ① 空室が目立つ平日の音楽練習室の 9～10 時の時間帯の利用促進を図るため、料金の値下げを実施
- ② 講義室・会議室の 1 か月前利用確認や、利用者への協力依頼等の徹底で、直前キャンセルを防止
- ③ 2015 年度に新設した貸室（6 室）の更なる利用促進
- ④ ココプラキッズに携わるボランティアの募集・育成

(2) 宿泊ゾーン(新大阪ユースホステル)

- ① 朝食付プランやファミリーパックなど魅力ある企画を予約サイトで積極的に展開
28 年度目標 5,500 泊 27 年度見込 4,500 泊
- ② 栄養バランス・衛生・食育に配慮した食事
28 年度目標 朝食 50%、夕食 23%
27 年度見込 朝食 46%、夕食 20%
- ③ 近畿ブロックユースホステル協議会と協働し利用促進を展開
- ④ 東京・京都・大阪などゲートウェイホステル相互間の連携

(3) レストラン(ココカフェ)

- ① 状況に応じた店舗面積の調整と厨房業務の効率化
- ② パーティーや結婚式 2 次会の獲得増に向け、音響・照明を改善
- ③ ミニイベントルーム・多目的室へのケータリングを推進
- ④ イベントの企画・開催
- ⑤ 特別支援学校の校外学習におけるアレルギーや摂食障がいに対応した昼食の提供

(4) 事業の企画と実施

- ① 青少年育成事業
 - ・ここぷらキッズイベント 毎月 1 回
 - ・キッズダンス教室 レッスンと発表会
 - ・七夕まつり(笹のディスプレイと短冊受付) 1 週間程度
 - ・KOKO 秋フェスティバル 1 本
 - ・音楽やダンスなどステージでのパフォーマンスを競うコンテスト 1 本

- ・サンクスギビングフェスタ(練習での利用者に発表の機会を用意する) 1本
- ② 自主事業
 - ・童謡喫茶 10回
 - ・カルチャー教室(ヨガ教室、大人のためのピアノ教室など) 年間各3コース
- ③ 宿泊者対象事業
 - ・ロビーコンサート(クロマチックハーモニカ、ゴスペル、尺八、琴等) 20本程度
 - ・日本文化体験(能楽、折り紙、書道、浴衣着付、コスプレ、たこ焼き・お好み焼き等) 10本程度
 - ・イベント(淀川花火、ハロウィン、クリスマス、年末年始等) 各1本
 - ・その他(似顔絵等) 10本程度
- ④ ココカフェイベント事業
 - ・ライブ事業(青少年ライブ・プロライブ) 12本
 - ・フォークソングナイト 12本
 - ・ミニイベントルームを利用した新事業(演劇ライブ、講演会、お遊戯会等) 6本

(5) 利用獲得目標

| | 平成28年目標 | 平成27年見込 | 見込比 |
|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 貸室(文化ゾーン) 利用率 | 240,000人 54% | 234,000人 52% | 103% |
| 宿泊(新大阪ユースホステル) ベッド稼働率 客室稼働率 | 27,500人 60% 80% | 26,500人 58% 76% | 104% |
| レストラン ランチ (ココカフェ) パーティー 結婚式2次会 | 13,300人 110組 3,300人 35組 840人 | 12,000人 106組 3,200人 30組 780人 | 109% 110% 108% |

4, 羽衣事業所(大阪国際ユースホステル・羽衣青少年センター)

公園内という立地や施設の魅力を活かした事業や様々な利用の提案を行い、利用の中心である団体の研修・合宿の利用促進をします。また、外国人宿泊客獲得のさらなる強化に取り組みます。

(1) 利用促進活動

- ① 施設利用プランの提案型の PR 活動の実施
- ② 予約サイトの拡充と魅力ある宿泊プランの実施
28年度目標 3,300泊 27年度見込 2,850泊
- ③ おいしくボリュームのある食事提供
- ④ 旅行会社や観光案内所への営業活動による、新規顧客の獲得
- ⑤ ホームページや近隣同施設と連携した情報提供や広報活動

(2) 施設の管理・運営

- ① アンケートなど利用者の声を反映させ、スピーディーに改善の実施
- ② 立地(公園内)を活かした楽しみ方の提案
- ③ 体験プログラムの充実
- ④ ベッドの入替え

(3) 地域・人との連携

- ① 高石市や浜寺公園、及び他施設(臨海スポーツセンター、高石市医療センター、漕艇センター)と連携し、情報交換や施設 PR を積極的に実施
- ② 地域の子どもやファミリーを対象としたイベントの実施
- ③ 新規ボランティアの募集と育成

(4) エコ活動の推進

- ① 利用者への節電・節水等の呼びかけを入所時のオリエンテーションや掲示を通じて行う。
- ② 社会福祉活動の一環としてエコキャップ回収運動の強化
- ③ さらなる LED 化の推進で電力消費量および CO2 排出量の削減

(5) 事業の企画と実施

- ① こども対象の事業
 - ・英語で遊ぼう 3 コース
 - ・羽衣キッズデイ 6 本
 - ・キッズクッキング 2 コース
 - ・デイキャンプ 2 本

- ② 家族対象の事業
 - ・アウトドアクッキング 3本
 - ・親子でクラフト 2本
- ③ 一般向けの事業
 - ・教室事業(ヨガ・太極拳・ノルディックウォーク・フラダンス等) 37本
 - ・童謡喫茶 10本
- ④ 地域と連携した施設開放の事業
 - ・友×遊フェスティバル 1本
- ⑤ 宿泊者を対象とした事業
 - ・大晦日から元旦にかけての宿泊イベント 1本

(6) 利用獲得目標

| | 平成28年目標 | 平成27年見込 | 見込比 |
|--------------------------------|-----------------------|-----------------------|------|
| 羽衣青少年センター 稼働率 | 167,000人 30% | 165,000人 29% | 101% |
| 大阪国際ユースホステル ベッド稼働率 客室稼働率 | 32,500人 42% 49% | 32,000人 41% 48% | 102% |

5, 大阪府立少年自然の家

あらたな10年間の指定管理がスタートします。青少年の社会教育施設としてだけでなく、あらゆる年代の方に利用していただける施設作りに取り組みます。また、施設の増設や整備、多様なニーズに対応し、利用満足度を高めていきます。

(1) 投資による新規利用者層の開拓

- ① ファミリーや小グループに対応したバーベキュー場の新設
- ② インターネット環境の整備により、インターネットを活用する団体を誘致（企業研修・大学生）

(2) 利用促進活動

- ① 各市町村の校長会でのPR
- ② 大人も利用しやすい愛称の導入
- ③ 大人を対象にした野外活動や野外料理プログラムの提供
- ④ 外国人利用者の誘致

(3) 施設の管理・運営

- ① 指導や補助などのオプションサービスの設定
- ② 食物アレルギーや摂食障がいのある方への対応食の提供
- ③ プログラム指導をセットしたパッケージプランの開発
- ④ 売店コーナーの充実
- ⑤ 外国語による館内の標記

(4) 社会教育施設としての取り組み

- ① 食育の推進と食事内容の充実
- ② 学校との連携、出前講座の実施
- ③ ボランティアリーダーの育成と活動場面の拡大
- ④ 障がい者の就労支援と人に優しい施設づくり
- ⑤ 出前講座の実施（学校、学童保育、子ども会等）
- ⑥ 青年の家等連絡協議会を中心に他の青少年施設と連携

(5) 事業の企画と実施

- ① 子ども対象の事業
 - ・フォレストジュニアクラブ 6本
 - ・長期自然体験キャンプ 2本
 - ・遊びの達人キャンプ 1本
 - ・アドプトフォレスト事業 1本

- ② 家族対象の事業
 - ・自然体験事業 2本
 - ・野外料理体験事業 3本
 - ・そぶらの森 ホタル観賞の夕べ 3本
 - ・家族で遊ぼう 焚き火体験 7本
 - ・ナイトハイキング 1本
- ③ 社会体育事業
 - ・指導者養成事業(指導者対象技術研修) 5本
- ④ 知的障がいのある子どもの支援事業
 - ・臨床動作法と乗馬体験 2本
- ⑤ 課題をかかえる青少年への支援事業
 - ・青少年の支援キャンプ 1本
- ⑥ 野外活動と文化の融合事業
 - ・「森の絵本」をつくろう 1本
 - ・森の読書会 1本
 - ・自然と文化のコラボレーション「コスプレの森」 10本
- ⑦ 大人向け自然体験活動
 - ・おとなのえんそく 3本
 - ・森の婚活 1本
- ⑧ 地域と連携した施設開放の事業
 - ・自然の家オープンデー(音の葉音楽祭・自然体験プログラム等) 1本

(6) 団体向けおすすめパッケージプラン (閑散期対策)

- ① 野外料理と自然体験活動
- ② ツリーイングやスラックライン等の体験活動
- ③ 季節感のある体験プログラム(餅つき・流しそうめん等)

(7) 利用獲得目標

| | 平成28年目標 | 平成27年見込 | 見込比 |
|------------|----------|----------|------|
| 日帰りおよび宿泊利用 | 101,300人 | 100,000人 | 101% |

<共同指定管理者 一般財団法人大阪府青少年活動財団>

以 上